

久喜菖蒲ロータリークラブ週報

2015年 9月17日(木)

2053 回例会 No.11



活気あふれる
ロータリーを通して
「人づくり
そして奉仕」



国際ロータリー第2770地区
ガバナー 井原 實
ロータリーは奉仕を通じて、
人づくり、自分作り

例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
例会場：三高サロン 久喜市久喜中央 4-9-83
事務局：久喜市久喜中央 1-5-32 ツジヤビル 3F
会長 松崎 宏 幹事 進藤和夫
会報委員 多田和男・高木学・田村盛良
松永元彦・大島修一



点鐘 我らの生業斉唱

〔会長挨拶〕 倉持政宏副会長



皆さんこんにちは。
お足元の悪い中、有難うござ
います。先週も同じご挨拶を
しましたが、その後、常総市
が大変なことになってしまいました。

さて、本日は社会奉仕委員会が講師として久喜
市役所福祉部介護福祉課の保健師の方をお招
きし認知症サポーター養成講座を開催してく

“Be a gift to the world”
K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長



フウセンカズラ

ださいます。これは井原カバナーが重点事業の
ひとつにあげています。また、埼玉県もサポー
ターを40万人にするということを目指して
いるそうです。本日、皆さんに講習を受けてい
ただきサポーターになっていただきたいと思います。
よろしくお願ひいたします。

〔お客様紹介〕

久喜市福祉部介護福祉課久喜中央地域包括支援センター

保健師 石河厚子様

保健師 寺内祐美様



米山奨学生 藍 立明 (ラン・リツメイ) 様 中国山東省青島



日本工業大学大学院機械システム工学

ご挨拶：皆様今日は、先日地区の事業で他の米山奨学生と春日部の老人ホームを訪問
して入所者の皆さんとダンスなどをして楽しみました。私はおばあさんと踊ったので
すがなかなか上手く出来ませんでした。ダンスも勉強します。よろしくお願ひします。

〔委員会報告〕

* 社会奉仕委員会 河野富美男委員長 久喜市民まつり、菖蒲産業祭のご案内



- ・久喜市民まつりは10月18日(日)に開催されます。例年通り野辺地RCはホタテ焼き、特産品の販売、久喜菖蒲RCは金魚すくい、活動報告展示、募金活動等を行います。パレードには大勢の皆様の参加をお願いします。
- ・菖蒲産業祭は11月3日(火)、手焼きせんべいを行います。ご協力をお願いします。

〔幹事報告〕 進藤和夫 幹事



- * 地区より「台風18号の影響による東日本激甚災害」義捐金のお願ひ
会員一人につき 1,000円を想定 一次締め切り 9月30日
- * 次回24日(木)夜間例会 菖蒲 田口屋 18:00 開会
送迎バス：17:00 久喜 au 前 17:30 菖蒲あやめ会館前

〔スマイル報告〕 金田仁志 SAA

☆認知症サポーター講習会ありがとうございます：林 明・和田義雄

☆お世話になります：高木容 ☆本日もよろしく：伴光治・鈴木つね子・尾崎敏彦

☆十五夜のすすきとダンゴ忘れられ：福田喜美夫 ☆欠席のお詫び：正倉勝治

(敬称略・順不同)



〔出席報告〕 出席委員会 新井 博委員長

本日の合計	¥ 19, 000
累 計	¥ 383, 000



	定員	免除	出席	M U	欠席	出席率
本日出欠	51	11	25	5	10	75.00%

点鐘

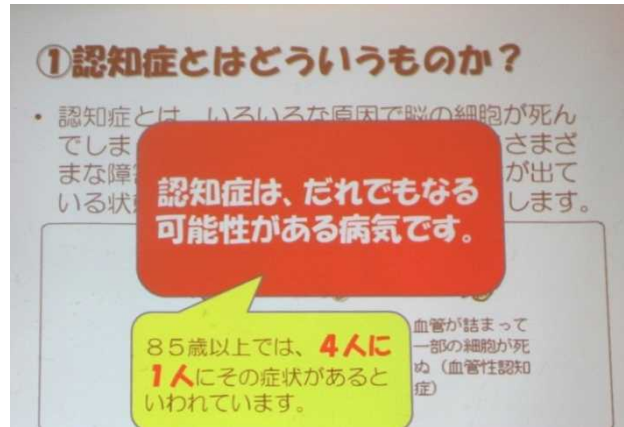
～認知症サポーター養成講座～

担当 社会奉仕委員会

講師 久喜市福祉部介護福祉課久喜中央地域包括支援センター

保健師 石河厚子様

保健師 寺内祐美様



「認知症の人への支援とは」

こころのバリアフリーと「人間杖」が必要です

認知症の人は自分の障害を補う「杖」の使い方を覚えることが出来ません。「杖」のつもりでメモを書いてもうまく思い出せず、何のことかわからなくなります。認知症の人への援助には障害を理解し、さりげなく援助できる「人間杖」が必要です。交通機関や店など、町のあらゆるところに、温かく見守り適切な援助をしてくれる人がいれば外出もでき、自分でやれることもずいぶん増えるでしょう。心のバリアフリー社会をつくる事が認知症のサポーターの役割です。

かかわる人の心がまえ さりげなく自然が一番の支援

誰でも自分や家族が認知症になる可能性があります。健康な人の心情がさまざまであるのと同じように、認知症の人の心情もさまざまです。「認知症の人」がいるのではなく、その人が認知症という病気になっただけです。私たちがすべきことは、認知症の障害を補いながら、さりげなく、自然に、それが一番の支援です。

「認知症の人への対応」

*基本姿勢 認知症の人への対応の心得“3つの「ない」”

- ① 驚かせない ② 急がせない ③ 自尊心を傷つけない

*具体的な対応の7つのポイント

- ① まずは見守る ② 余裕をもって対応する ③ 声をかけるときは1人で ④ 後ろから声をかけない ⑤ 相手に視線を合わせて優しい口調で ⑥ おだやかに、はっきりした話し方で ⑦ 相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

埼玉県は、県内で開催される認知症サポーター養成講座を受講して認知症サポーターになられたかたに、その証としてオレンジリングとともに差し上げる「埼玉県認知症サポーター証」を作成しました。

「埼玉県認知症サポーター証」は、よこ82mm×たて52mm×厚さ0.76mmの塩化ビニル製のカードで、ネームホルダーや定期入れなどに入れて携帯できます。表面にはオレンジ色を基調にオレンジリングをイメージした図柄とコバトンをデザインしています。また、裏面には、認知症サポーターになられた方が養成講座で学んだことをいつでも思い出していただけるよう、認知症の人への対応の心得“三つの「ない」”と「具体的な対応の7つのポイント」を記載してあります。これから認知症サポーター養成講座を受講される方々にお渡しするだけでなく、既に受講済みのかたにも、市町村の認知症サポーター養成講座担当課の窓口でオレンジリングを確認の上、差し上げています。

高齢になるほど発症率が高くなるといわれる認知症。高齢化の進展により認知症のかたは増加すると予想されています。認知症のかたとその御家族の住み慣れた地域での生活を支援し、また認知症を早期に発見・治療するためにも、多くのかたに認知症について正しく理解していただくことが必要です。

県内の企業や団体でも社員や職員の研修として認知症サポーターの養成が進んでいます。皆さまの職場でも認知症サポーター養成講座を開催しませんか？ 開催を検討されている場合は久喜市福祉部介護福祉課に御相談ください。

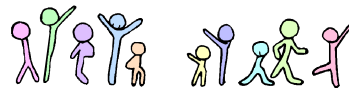
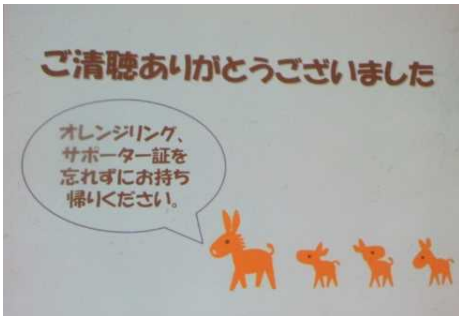
疲れな、疲れさせない介護のコツ

- 「～してあげる」「～してあげたのに」など、**恩着せがましい態度はNG**
- 無趣味＝早くボケるとは限らない。**趣味や生きがいの押しつけは余計なお節介**
- 物忘れは自然な老化。カレンダーにスケジュールを書き込んだり、予定を覚えておいて、さりげなく声をかける
- 排泄の介助は**デリケートな問題**。何気ないひと言で傷つけないように
- 介護は一人ではできない。**疲れきってしまう前に、周囲のサポートを求める**
- 介護する人は、自分だけのために使う時間、息抜きを確保することが大切

野川とも江監修『介護・看護のための心を伝えるケアの言葉80』より



認知症サポーターは「なにか」特別なことをする人ではありません。
認知症の人やその家族の「応援者」です。



～ 江戸小話 ～ 富士山

昔は富士の山へ登るなんてえのは
 けっこう大変だったんだそうでございました。
 「おらぁこないだ富士の山へ行ってきました。」
 「えらいですなあ、お山はいかがでしたか。」
 「見晴らしが良かったですよ。」
 「じゃあ、あたしのうちの二階の物干しに浴衣が
 干してあるのがみえましたかねえ。」
 「いやあさすがに山のとっぺんから、江戸、神田の
 物干しは見えませんでしたねえ。」
 「いやあ不思議な事があるもんですねえ
 うちの物干しから富士の山はよく見えるんですけれども。」



ちゃんちゃん

次回例会 9月24日(木) 夜間例会 会場 菖蒲 田口屋 点鐘 18:00
 9月誕生祝
 皆さんの参加をお願いいたします。 SAA